

国立精神・神経医療研究センター、および愛知医科大学加齢医 科学研究所のブレインバンクにドナー登録されたご家族の方へ

この研究は代表的な神経変性疾患であるパーキンソン病やレビー小体型認知症、多系統萎縮症(総称してシヌクレイノパチーと呼ばれます)の発症をもたらすメカニズムの解明と創薬標的探索を目指した多施設共同研究です。当研究室では匿名化された脳試料の提供を受けて病理学的・生化学的な解析を行います。

【研究課題】

ヒトシヌクレイノパチー脳試料を用いた α シヌクレイン毒性発現機構の解析
(審査番号: 2022164NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科・神経病理学分野

研究責任者 神経病理学分野・講師 桑原知樹

担当業務 ①脳組織切片の病理学的解析

②脳組織抽出物の神経毒性についての生化学的解析

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター病院(責任者: 高尾昌樹 臨床検査部部長)

担当業務 ブレインバンク構築・維持および脳試料の提供

愛知医科大学加齢医科学研究所(責任者: 吉田眞理 特命研究教授)

担当業務 ブレインバンク構築・維持および脳試料の提供

【研究期間】

2022年10月1日~2027年3月31日

【対象となる方】

- ・2009年4月以降に国立精神・神経医療研究センター病院(NCNP病院)のブレインバンクにドナー登録をされたご家族の方
- ・1993年1月以降に愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンター(AKBRC)にドナー登録をされたご家族の方。

【研究の意義・目的】

パーキンソン病やレビー小体型認知症などのシヌクレイノパチーは加齢に伴い発症する頻度の高い神経変性疾患であり、高齢化社会の到来に伴いますます患者数が増加していることから、その発症機構の解明と治療法開発は急務となっています。シヌクレイノパチー患者さん由来の脳組織を解析することにより、疾患発症に関わる新しいメカニズムや新規の疾患バイオマーカー・治療標的を見出すことを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。脳組織切片は愛知医科大学加齢医科学研究所から、凍結標本は国立精神・神経医療研究センター病院から、郵送により東京大学へ提供され、解析が行われます。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

人体試料や情報・データ等は、国立精神・神経医療研究センター病院および愛知医科大学加齢医科学研究所において、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室に提供されます。さらに、脳組織切片は鍵のかかるロッカーに、凍結標本は超低温フリーザー中に厳重に保管します。

この研究のためにご家族の試料を使用してほしくない場合は、登録をされた下記いずれかのブレインバンクに2026年12月31日までにご連絡ください。拒否されても何ら不利益をうけることはありません。

■ 国立精神・神経医療研究センター病院（NCNP 病院）ブレインバンク

TEL: 042-346-1868, Email: info[at]brain-bank.org

■ 愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンター

TEL: 0561-62-3311(内12091), Email: kareiken[at]aichi-med-u.ac.jp
([at]を@に置換ください)

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。研究についてご不明な点がありましたら下記連絡先へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学系研究科・神経病理学分野における科学研究費補助金（基盤研究B、研究課題番号22H02949）から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科 講師 桑原知樹

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5841-3533 FAX：03-5841-3613

Eメールでのお問い合わせ：kuwahara[at]m.u-tokyo.ac.jp
([at]を@に置換ください)

2022年9月